



フクロウ 福老便り

フクロウは智慧の神様
そして 森の守り神...
光の森にフクロウあり

CARE VILLAGE ケアビレッジ光の森 ■〒963-0665 郡山市横川町字遠後 50-1 TEL024-956-8100
発行：ケアビレッジ光の森編集室

総合避難訓練

ケアハウス 光の森の家

ケアハウスでは10月28日(水)に夜間を想定した総合避難訓練を行いました。皆さんマスク、手袋、タオルを準備し真剣に取り組む姿が見られました。また避難訓練の後は消火器の使い方について学びました。消火器設置の場所が分からない方もおり、「あそこにあるんだ」と頷いて見ておられました。実際に消火器を使って消火活動をおこなう際も「なかなかできないからやってみようかな」と自ら参加された方もいました。室内ホースを使った消火活動の際には、水の勢いが強く、「わー、すごいね」という声があちこちから聞こえてきました。



ハッピーハロウィン!

介護老人保健施設 光の森



光の森では10月31日のハロウィンのイベントとして、レクリエーションの時間に作品を作りましたのでご紹介します。ひとつは紙コップを利用したかぼちゃの置物です。そのままでも充分かわいいのですが、中にLEDライトを入れ明かりを灯すと・・・一層華やかな、かぼちゃのランタンが出来上がりました。もうひとつは折り紙でかぼちゃのお化けを作りました。それぞれに表情があって可愛い作品になりました。ハロウィンは利用者の皆さんにはまだ馴染みのないイベントですが「かぼちゃはどんな顔だい?」「楽しいな」と、とても喜んでいただきました。来年は仮装パーティーかな??



紅丘祭

特別養護老人ホーム 光の森の丘
デイサービスセンター 光の森の丘



行事予定

★施設により内容が異なります。

12月

クリスマス会
大晦日



1月

書初め
初詣 新年会
だんご刺し



2月

節分
豆まき



新職員紹介

【デイサービスセンター 光の森】

- 吉田 はつよ
- 米倉 佳子

【特養 光の森の丘】

- 新貝 千恵美
- 猪越 はるみ



編集後記

未だにコロナの終息は先が見えない状態です。これから冬にかけてはインフルエンザも心配ですが、手洗い、うがい、マスクを着用し、適度な運動とバランスの良い食事を摂りながら寒さに負けず元気に過ごしましょう。

編集委員紹介

- 石田 幸子(ケアハウス)
- 宗形 美恵(DS光の森)
- 田中 巖(特養)
- 大橋 郷(DS光の森の丘)
- 吉田 智美(老健)
- 池内 麻紀(老健)

10月18日(日)特養とデイサービスでは、秋のお祭り「紅丘祭」を行いました。今年は、コロナ感染症対策を取りながらユニットごとに分かれ、それぞれのフロアで開催致しました。

各ユニットではお祭りの風情を楽しんで頂くために「宝釣り」「的あて」「くじ引き」の出店があり、素敵な景品がプレゼントされました。職員の余興では「輪になって踊ろう」のダンスが披露され、手拍子も出て大いに盛り上がりました。そして、お祭りの御神輿も登場しました。「わっしょい!」と威勢のいい掛け声とともに職員が担いで、利用者様のあいだを練り歩きました。「久しぶりに見ることができた」と涙を流して御神輿を拜んでおられる利用者様もおりました。

お昼は、秋らしいメニュー、きのこご飯の御握り、秋鮭のみそ焼き、栗とさつま芋の甘煮、豚汁などに舌鼓をうち、大盛況のうちに紅丘祭は幕を閉じました。

<敬老会特集>

介護老人保健施設 光の森



9月20日(日)に敬老会を開催しました。光の森最高齢101歳の利用者様と節目の賀寿を迎えられた利用者様には手作りのメダルが贈呈され、他の利用者様とスタッフ一同から大きな拍手が送られました。お元気の秘訣をお聞きすると「なんでも食べること」だそうです。ぜひ、私たちも見習いたいですね。

♪WAになって踊ろう♪の歌に合わせて手をあげたり、体を動かしたりしながら元気に踊りました。お楽しみのおやつの中には和菓子のねりきりが提供され、秋の花々を模した生菓子は見た目もきれいで、食べても美味しく「かわいいね」「食べるのがもったい無いね」「おかわりは無いのかい?」とたいへん喜ばれていました。これからも皆さんお元気にお過ごしいただきたいと願う秋の一日でした。



ケアハウス 光の森の家



ケアハウスでは、9月19日(土)に敬老会を開きました。今年はコロナの影響で入居者様からの出し物は披露していただけませんでしたが、東北6大祭りのひとつ「花笠音頭」を職員がマスク着用し、かわいい花の笠をかぶり披露しました。あちこちのお祭りが中止になりましたので、少しでもお祭り気分を味わっていただけただけでしょうか? 皆さんからのアンコールもありとても盛り上がった敬老会となりました。



特別養護老人ホーム 光の森の丘

特養では9月20日(日)ご利用者様のご健康とご長寿をお祝いして、敬老会が開かれました。今年は、感染症対策を行いながらユニットごとの開催となりました。まず、皆さまお一人お一人に施設長から素敵な記念品が贈られました。そして、広げた紅白幕をバックにして皆さまの記念写真を撮影しました。お楽しみのお昼食は、お赤飯に天ぷら盛り合わせ・根菜の煮物・すまし汁、デザートは巨峰と梨です。「美味しいねえ」との声がたくさん聞かれました。おやつには、紅白まんじゅうが振舞われました。「もっと、おかわりはないのかい?」とリクエストの声も聞かれるなど、楽しく召し上がられていました。皆さまの笑顔が満開の楽しい敬老会となりました。



やってみっぺ

デイサービスセンター 光の森

毎年10月のデイサービスでは外出行事を行っていましたが、今年はコロナ感染予防のため室内にて、「やってみっぺ」と題して「秋の風鈴」



作りを行いました。風船に障子紙を何層にも重ねて貼り、しっかり乾燥させた上に秋の景色を彩るもみじやイチョウ、栗やドングリの色紙をそれぞれお好みで飾って、最後に風鈴の中に鈴を入れて完成させました。皆さんは、フロアに飾られた色とりどりの風鈴を眺めて、「私の作ったのはどれかな?」、「みんなきれいだね。」と眺めていらっしゃいました。



塗り絵に愛を込めて

光の森 通所リハビリテーション

通所リハビリの利用者の皆さんの中でプリントを使ったレクリエーションは毎回好評です。なかでも塗り絵のプリントは女性はもちろん、男性の方にも大人気です。季節感のある風景画や女性像など細かなところまでこだわって仕上げている利用者様に廊下の掲示板に展示して良いでしょうか?と提案すると「いいですよ」と恥ずかしそうに快諾していただきました。

展示をしてから数日後、塗り絵を見た別の利用者様がこのような川柳を書き添えて下さいました。

「黒髪の 匂う紅梅 春あさし」



秋の収穫さつま芋

デイサービスセンター 光の森の丘

10月上旬に利用者さんとデイサービスの畑でさつま芋掘を行いました。近日雨ばかりで晴天には恵まれずようやく晴天が出る日を心待ちにしていました。さて、さつま芋掘りのスタートです。ソーシャルディスタンスを保ちながら皆さん楽しそうに芋掘りを行っていました。

今年は少し少なめでしたが、形も色もよく大きな芋が採れた瞬間「うわあー大きいね」とみんなで声を上げとても驚かれていました。今年はどのように調理しようかと利用者様と検討中です。

